

黒毛和種去勢肥育牛は生後24か月齢で出荷できる					
[要約]黒毛和種去勢肥育牛の肥育前期に濃厚飼料を1か月当たり2kg/頭増給すると、1日当たりの増体量1.03kg、枝肉重量424.9kg、脂肪交雑はBMS No. 5.0が得られる。					
上場営農センター・研究部 畜産・果樹研究担当				連絡先	0955-82-1930 uwabaeinousenta@pref.saga.lg.jp
部会名	上場営農	専門	飼育管理	対象	肉用牛

[背景・ねらい]

濃厚飼料価格は高騰が続き、肥育農家の経営を圧迫している。このため生産現場からは増体や肉質を低下させることなく飼料費を削減できる肥育技術が求められている。

そこで、骨格や筋肉が最も発達する肥育前期に濃厚飼料を多く給与することで、24か月齢肥育でも増体および肉質を低下させない肥育技術を開発する。

[成果の内容・特徴]

- 1頭当たり濃厚飼料摂取量は、肥育前期6.8kg/頭、中期8.8kg/頭および後期8.4kg/頭で、CPおよびTDNはともにもに充足率100%以上となる。
- 生後8か月齢で体重247kgの肥育素牛を16か月間肥育すると体重671kg、DG0.86kg/日が得られる。
- 枝肉重量は424.9kg、脂肪交雑(BMS No.)5.0、ロース芯面積55.5cm²、ばら厚7.3cmが得られる。

[成果の活用面・留意点]

1. 試験牛の血統は安茂勝・安平幸・美津百合・福安照・美津照重・福栄を用いた。
2. 肥育前期に増給する時は増給期間を10日間設け、その期間内に段階的に増やし、下痢・軟便の発生を防止する。

[具体的データ]

表1 飼料の給与方法 (kg/頭・日)

肥育月齢	肥育前期					肥育中期	肥育後期
	1	2	3	4	5	6~10	11~16
配合飼料(前期)	3.0	5.0	7.0	9.0	9.0		
配合飼料(基礎)						飽食	
配合飼料(後期)							飽食
稲わら	3.0	3.0	3.0	2.0	2.0	2.0	1.0
ハイキューブ	1.0	1.0	1.0				0.2

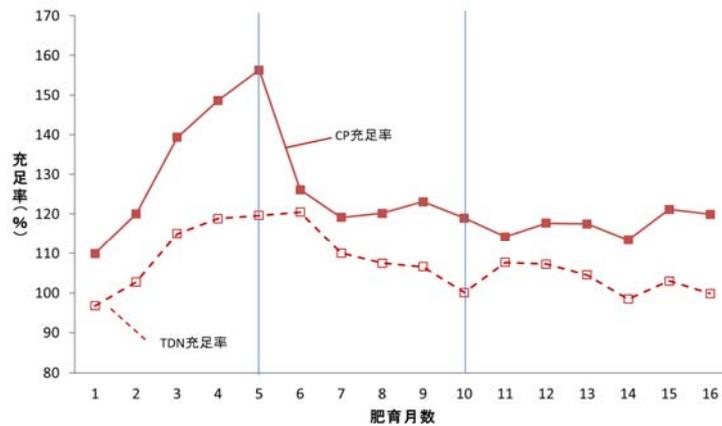


図1 CP充足率およびTDN充足率の推移

表2 24か月齢肥育の体重と期間内DG (kg)

	体重				期間内DG		
	開始時	肥育前期 終了時	肥育中期 終了時	肥育後期 終了時	肥育前期 終了時	肥育中期 終了時	肥育後期 終了時
	24か月齢肥育	257.2	410.9	558.0	664.5	1.03	0.96

表3 24か月齢出荷牛の枝肉成績

	出荷時		枝肉成績									
	体重	DG	枝肉重量	ロース芯	ばら厚	皮下脂肪	歩留	脂肪交雑	BCS	光沢	締まり	きめ
	(kg)	(kg)	(kg)	(cm ²)	(cm)	厚 (cm)	基準値	BMS No.				
24か月齢肥育	668.2	0.86	424.9	55.5	7.3	2.3	74.1	5.0 (3,4,5,5,6,7)	4.2	3.3	3.2	3.7

[その他]

研究課題名: 飼料費削減を可能にする肥育前期の給与技術の開発

予算区分: 県単

研究期間: 2016年~2019年

研究担当者: 古川智博 松尾洋一